

愛知スカウトフォーラム及び富士スカウト顕彰開催!!

令和2年9月12日(土)～13日(日)名古屋港ポートビルにて、地区代表ベンチャースカウト26名



フェイスシールドを付けて討議!

による「私たちにできる社会貢献とは」をテーマに、フォーラムが開催されました。コロナ禍の中、仲間との活動へと繋げるべく素晴らしい討議がされました。

また、昨年度延期となった、富士スカウト顕彰も同時開催となり、大いに盛り上がりました。



富士スカウト章おめでとう!

Be Prepared!! ～スカウトOBからのメッセージ～ Vol.21



愛知連盟は創立から71年となり、多くのボーイスカウト経験者が社会の第一線でご活躍されています。

今回のスカウトOBは、小栗 宏次様をご紹介します。

愛知県立大学教授 情報科学共同研究所所長 小栗 宏次様

カブスカウト入隊に始まり、気付いてみれば半世紀にわたりスカウト活動にお世話になっている。こうした活動を通じて、かけがえのない出逢いをいくつか頂くことができた。

1985年、この年は国連の定める国際青年年(IYY)として全国で様々な活動が展開された。

ボーイスカウト活動でもローバースカウトを中心に、記念のキャンプやフォーラムなどが全国で活発に展開された。これらの実績が評価され、首相官邸にて国際青年年功労者表彰が執り行われた。ボーイスカウト日本連盟からは井深 大理事長(当時:ソニー名誉会

長)とスカウトを代表して私の2名が参加した。

幸運にも官邸まで井深理事長と同じ車で移動することが出来た。当時、大学院の学生として「生体信号」に関する研究をしていた私の事を知ると、井深理事長は車中で、「脈」から得られる情報の可能性について熱く語って下さった。

あれから35年、私は「脈」に関する研究を続け、世界に先んじて「脈」から得られる情報から「血圧」を推定する手法の開発に成功した。

性について熱く語って下さった。あれから35年、私は「脈」に関する研究を続け、世界に先んじて「脈」から得られる情報から「血圧」を推定する手法の開発に成功した。



首相官邸玄関でのスナップ写真



SCOUTS for SDGs 愛知連盟での取り組み



持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す、17のゴール・169のターゲットから構成された国際目標です。

今回は、愛知連盟において各団、各地区がどのような取り組みをしているかを特集しました。掲載された以外にも、数多くの取り組みがされていると思いますので、愛知連盟のホームページに掲載されている地区・団コーナーへの投稿お待ちしております。

ビーバー隊もがんばりました

名古屋北斗地区 名古屋第42団 ビーバー隊長 北岡 祐司



8月23日(日)、SDGs隊集会として、「エコキャップ運動」を取り入れました。まずは、ペットボトルのキャップを集めて、ワクチンを必要としている国に届け、はじめた活動も、後には、地球環境の改善へとつながっていることをスカウトに説明。皆で持ち寄ったキャップは、合計

27,090個(=31

名分のワクチン相当)に!!

出来ることは小さいけど、日頃から出来る小さな良い事も、続けることの大切さを学ぶ集会ができました。



SDGsへの取り組み

知多北部地区 東海3団 カブ隊副長 安藤 裕子

今年はコロナ対策を考慮し、恒例の流しそめん大会を中止。竹の手作り流し台を別の形で利用する事とした。タイトル「ぐねぐね」。竹の流し台を工夫し水を流すとゆらゆら、ぐねぐねと流れる装置を製作。スカウトがペットボトルで持参した水を流し、最後は桶で汲みなおす仕組み。この装置で、笹舟や葉っぱを流すゲームや隊集会メインの玉ねぎの皮をリサイクルした染め物をする。東海市は玉ねぎの生産が盛ん。家庭で集めてきた玉ねぎの皮を茹でて、ガーゼにたくさんの結び目を作り染め、流し台で洗い出すと素敵な黄色に出来上がる。玉ねぎの身をアルミホイルで包み、火おこしたドラム缶に投入。中身はおいしいおやつに。蒸し焼きした玉ねぎの甘さは格別!皮は目印リボンと団畑の肥料に。持参した水は団畑に捲きペットボトルは分別ごみへ。自然にバイオサイクル、テクニカルサイクルにつながる活動になったのでは。



ボーイスカウトによるSDGsの実践

三河葵地区 西尾第6団 団委員 竹中 佐知子

当団のボーイ隊では、Webを利用した班長会議で「校長先生から話しかけられた」という話をきっかけに、各自の中学校の校長先生にインタビューを行いました(公民章課目(8))。校長先生は、その仕事内容や任務、心掛けていることを率直に話して下さったと、隊集会でスカウトから報告がありました。

この取り組みは、「質の高い教育をみんなに」(ゴール4)への理解を深め、パートナーシップの経験(ターゲット17.17)につながる活動だと思います。



SDGsの取り組みを始めよう

尾張西地区 組織・拡充委員長 柴田 和仁

尾張西地区では7月25日(日)、地区スカウトフォーラムで、地区ローバース軌跡によりSDGsについての説明がされたあと、ベンチャースカウトにより県連スカウトフォーラムに向けての討議が行われました。今後、SDGsを取り入れた様々な活動を積極的に行い、取り組みの結果の報告がされることを期待しています。

討議された内容は、地区の採択として代表スカウト2名が9月12日、13日に行われた県連スカウトフォーラムで発表しています。



「体験で学ぶ森と緑づくり」事業が、「あいち・なごや生物多様性グッドプラクティス」に選定されました

愛知県と名古屋市は、2010年に名古屋市で行われたCOP10で採択された「愛知目標」の目標年にあたる本年、更なる取組の促進につなげるため、2011年以降に行われた「生物多様性の保全に対する取組」等のうち優れたものについて、ベストプラクティス20件、グッドプラクティス123件を選定しました。

そのうちのグッドプラクティスに、愛知連盟が2015年から実施している「体験で学ぶ森と緑づくり」事業が選定されましたのでご報告いたします。

この事業は、一般募集も含めた小学校低学年児童を対象に環境学習を行うもので、具体的には木材を使ったモンキーブリッジ等のコーナー

を、保護者と児童と一緒に回りながら環境について学ぶものです。

2015年に愛・地球博記念公園で実施してから2019年までの5年間に岡崎市、春日井市、常滑市等で、スカウト・一般児童・保護者を含めた8千人以上の方に体験していただきました。

今後も愛知連盟としては、このような環境学習に取り組んでいきたいと考えています。



第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会の延期について

行事・国際委員長 河村 武人

皆さん、こんにちは。行事・国際委員長の河村です。
 本年8月に開催する予定であった第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会(3TC)については、新型コロナウイルスの感染が収まらないこと及び治療薬やワクチンの一般化が見通せないこと等を鑑み、本年8月に開催される予定であった日本連盟が主催する第13回日本アグーナリーと同様に、4年後の2024年夏に延期することといたしました。
 なお、会期は同年8月2日(金)～7日(水)で進めて参りたいと考えています。
 今後は2021年9月から新たな3TC準備委員会を結成し、準備を進めていくことといたしますので、皆様のご協力をお願い

いたします。
 4年後の夏、また、日和田高原で皆様とお会いできることを楽しみにしています。
 *東海4県連盟とは、岐阜、静岡、愛知、三重の4県です。



写真は前回の大会の様子です

お慶び

榊原副理事長がボランティア活動功労者として県より表彰されました!



9月2日、「令和2年度ボランティア活動功労者表彰式」が愛知県庁講堂で実施され、榊原 孝治氏(愛知連盟副理事長)は、大村愛知県知事より、個人の部を代表して、「知事表彰状」の受賞をされました。

井上副理事長が愛知県青少年団体連絡協議会会長に就任しました!



令和2年5月、当連盟の井上副理事長が愛知県青少年団体連絡協議会会長に就任いたしました。当会は、愛知県内に所属する13の青少年団体が加盟し、青少年健全育成のための活動を展開しています。この度、井上副理事長から就任に対するメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。

この度、愛知県青少年団体連絡協議会会長に就任しました井上です。今年度は(1)加盟団体の理解(2)加盟団体の協働(3)関係機関等の連携を「運営目標」とし、活動していくこととしています。特に、「SDGsについての講演」、「学習指導要領の研修」を開催しますので、多くの方の参加を期待しています。

また、今年度は、本会結成60周年の節目の年でありますので、さらに多くの方との連携を強め、相互理解と協力により発展を目指して参りますので、よろしくお願ひします。

隼スカウト章受章6名おめでとう!! (令和2年7月1日～令和2年9月20日)

地区名	団名	氏名
名古屋巽	名古屋第8団	小林 美空
名古屋西部	名古屋第29団	河津 結衣

地区名	団名	氏名
尾張西	稲沢第4団	細尾 佳意
三河葵	西尾第11団	神谷 慧

地区名	団名	氏名
豊田	みよし第2団	柴田 妃楽
		鈴木 ちあき

菊スカウト章受章29名おめでとう!! (令和2年7月1日～令和2年9月20日)

地区名	団名	氏名
尾張東	小牧第1団	松岡 真里奈
	日進第1団	安田 真子 金田 泰知
尾張西	一宮第4団	古野 稜汰 吉岡 伶真
三河葵	西尾第6団	高山 翼
		安野 一真
		宮本 煌士
		永田 牙輝
穂の国	豊川第7団	鈴木 那奈

地区名	団名	氏名
穂の国	豊川第7団	高木 美夢
		城所 煌生
		城所 遼我
		竹内 結菜
		齋藤 絢香
	豊橋第8団	鈴木 翼
		村田 慈幸
		加藤 裕
		松井 海翔
		松坂 涼真

地区名	団名	氏名	
豊田	穂の国	豊川第8団	藤丸 息吹
	豊田第1団	川口 裕記	
		藤城 琢磨	
	豊田第5団	佐藤 明日美	
		山形 和史	
	豊田第9団	小野内 柚花	
		高橋 雄大	
	豊田第24団	澤田 凌	
	豊田第39団	横井 和生	
	みよし第2団		

RCJフォーラム2020運営委員
春日井第2団 佐藤 優真



9月の4連休中、なんと2日間に渡る大規模なオンラインイベントが開催されました。それが「RCJフォーラム2020」。

全国から100人を超える参加者が集まり、「Remove the Limit ～なりたい自分に向かって～」をテーマにスカウティングに関する討議が繰り広げられました。


長時間の討議の末に考えた「なりたい自分」に向かうためのアクションプランを各自が実現させていくことでしょう。

また討議プログラムだけでなくオンラインの常識を変える様な交流プログラムもあり、ローバースカウト同士の繋がりを全国で広げる事ができました!



私たちは、ボーイスカウト運動を応援しています!

 岡谷鋼機株式会社

 東邦ガス株式会社

 株式会社大丸松坂屋百貨店

 株式会社センゾー

 名古屋鉄道株式会社

 サラエナジー株式会社

 株式会社渡辺機械製作所

 明治電機工業株式会社

大切な「水」をあなたへ
 川本ポンプ

 名古屋トヨペット

武蔵精密工業株式会社

 名鉄観光バス

 新明工業株式会社


 株式会社高津製作所


 株式会社アステックプラザ

 名鉄局印刷株式会社

 豊電子工業

 伊勢湾海運株式会社

 トーテックアメニティ株式会社

 あいおいニッセイ同和損保

 リコージャパン株式会社

 全日本空輸株式会社

 熱田神宮


 興和株式会社

 新東工業株式会社

 株式会社みずほ銀行

 福玉精穀倉庫株式会社

 株式会社チタ製作所

 株式会社東御製作所

 株式会社 トーエネット

 徳倉建設株式会社

 株式会社 ニシムラ

 CKD株式会社

 株式会社大林組

 名古屋東部陸運株式会社


 愛知時計電機株式会社

 株式会社 クロキ 技研

 株式会社 伊藤工務店

 株式会社シーヴィテック

 愛知製鋼株式会社

 株式会社フジカイ

 TOKAI RIKI ADVANCED CO.,LTD.
株式会社 東海理化アドバンス

 イトchu 株式会社

 株式会社 豊田自動織機

 祖父江 善光寺

 株式会社 榎屋

 TOYODA GOSEI

 WEX 新日本ウエックス株式会社


 オーエスジー株式会社

 東京海上日動火災保険株式会社

 株式会社 大丸松坂屋百貨店

 株式会社イズミック

 豊島株式会社

 小林クリエイティブ株式会社

 キリックスグループ

 根木クリニック

 三栄工業株式会社

 MUFG 三菱UFJ銀行

 明治安田生命

 ナゴヤ SHIPPING 株式会社

 東海東京証券

 東郷産業株式会社

 MIYAZAKI
宮崎精機株式会社

(敬称略) 特別維持会員の方々です。